

DOJIN

R18

成人向け

18歳未満の  
購入・閲覧禁止



ふたりの

ド  
ン  
テ  
ラ



こちらは暖めなくて大丈夫でしょうか？

あ、大丈夫一緒に入れていいです

はい、毎度ありがとうございます



ちよつと買い過ぎたかな…

凛ちゃん：ちよつと急用で事務所空けますけど

次の現場で使う台本置いてますから持って行って下さいね

…って最近みんな忙しいのかな…この前だってプロデューサー会社で寝てたし…差し入れ喜んで貰えるかな…

私が用意するより

凛ちゃんが持っていくほうがプロデューサー喜びますから…ね？

ちひろさん…わざとあんな事いうんだから…

プロデューサーが忙しいからって冗談でもああ言われたら…はあ…

ちよ…







蘭子…俺も…  
一緒に頑張ろう…

ブキッ…

私…  
知ってるよ



結構前から  
蘭子とプロデューサーが  
付き合ってるって  
知ってたよ

だからこんなに蘭子の  
ソロコDデビューの準備、  
頑張っているんだよね…

プロデューサーの  
好きは—  
シンデレラは蘭子、  
私じゃない事も…



それくらい  
私だって分かる—  
子供じゃないんだから

ごめんね、  
蘭子…

私もう…  
我慢できない!!

なのに…  
それなのに…

こんな事しても  
起きないって

プロデューサー  
ホントに疲れてるんだ…



神様  
お願い…



今だけ…だから  
今夜だけでも

お願いだから…!

あの時よく  
見えなかったけど…  
こんなに大きいんだ…



プロデューサー  
私もシンデレラに  
なれるのかな…?

これが…  
プロデューサーの…



ねえ、プロデューサー  
忙しくて最近蘭子と  
シてないんでしょ…？

じゅる..  
もう少しだけ…  
いいよね？

私だって——  
プロデューサーを  
独り占めしたい——

でも  
魔法は——

いつか…

せいよ、  
これくらいいが…

XII







でも、  
蘭子の事も好き

私、  
プロデューサー  
が好き

変なのかな...?  
こんな気持ち...

もし私じゃなくても  
きつと他の子が  
プロデューサーを  
奪いにくるよ?

どうするの?  
こういう時に  
逃げるの?

凜ちゃん.....

でも、蘭子の前で  
嘘は言いたくない

不器用で、言葉が  
足りない私だけど...  
蘭子にはちゃんと  
伝えたい

シンデレラは  
ガラスの靴を  
残して逃げたけど...



けど、私は  
逃げない——



慕いし器の元へ  
共に往こうぞ!!  
(私にも分かります!!  
だから...一緒に)



我が同胞よ、よくぞ魂の根源へ  
踏み入れた——!!  
(好きって事...凜ちゃんの本当の気持ち...)



よからう——







あの……  
なに、この状況？

夢……  
そうだな……！  
これは絶対に  
夢だな！



あのさあ……  
そんな事言っても  
ユツチは元気なんだけど  
説得力無いよ？

あの、プロデューサー……  
凛ちゃんとどうしても……  
したいの……



ま、まさか……  
夢じゃ……な……

こ、こらおまえら……  
いい加減に……ぐっ……



ぐうっ！  
もう限界…  
だっ…！



ふ、一人とも…！  
そんな  
急かされても…！

なに？  
問題ある？

だ、  
大問題だこっちは！！  
心の準備って  
ものがだな…！



わ、我が眷属の  
魂が…溢れてる…

男の人って  
こんなに…出るんだ



…だが  
この程度の試練は  
まだ序の口…！

そうだね、  
蘭子







うっ…!!  
ちよつと…  
痛い…

ぬちゅっ…



あの、  
凛ちゃん…  
初めて?

大丈夫…?  
私も協力するから…

蘭子…  
ありがとう



ぬちゅっ



凛…まずは  
貴方から…

いいの?  
…それじゃ遠慮無く  
いかせてもらうわ

びん

びん



もつと力を…抜いて…  
そのまま一気に…  
動いて…みて…

びん

あ

あ

びん

びん

びん

びん

びん

んん

びん



我が眷属よ…  
(プロデューサー)



蒼き魂に共鳴し  
我と同様の波動を…  
(凛ちゃんの中に  
熱い精液を…)



施したまえ！  
(射精して!!)



プロデューサー…  
これで私も本当の  
シンデレラガールに…  
なれたかな？

びくっ

びくっ

びくっ

びくっ

びくっ

びくっ

びくっ

びくっ

びくっ





我が眷属よ  
(プロテューサー)

血の契約はまだ…  
未完成…成し遂げて  
おらぬ  
(まだ…いけるよね?)



我が眷属の魂…  
高まりが解る…  
（プロデューサーも  
こんなに興奮して…）



あ、蒼き姫…我が  
姿はどのように  
刻まれるか…！  
（凛ちゃん…私が繋がってる姿…  
見えますか…？）



蘭子…！





蘭子、あなたの言う事全てはわからないけど...

凛ちゃん？



プロデューサーが大好きって気持ち、すっごくわかる...!

凛ちゃん...!



プロデューサーの…  
もつと大きくなつて…  
激しい…!!

ああ、  
二人とも大好きだ！  
俺もその気持ちに  
応えるよ…!!



ぷ、プロデューサー…!!  
こんなの…初めて…!!

あーあー

あーあー



凛、蘭子…!!  
もう…!!

はぁ  
はぁ









ふふふ  
ふふふ

んんん

ふふふ  
ふふふ

んんん

んんん  
んんん

んんん  
んんん





はーん  
はーん

はーん

プロデューサーや  
蘭子の事が好き…  
まだ私はこういう形の  
愛し方しかできない  
自分だけ…

こんなのって…  
ワガママかな…？

蒼の同士よ、  
我らは互いの理解を  
深める旅路の途中…  
(わたし、凛ちゃんと  
もっと仲良くなりたいです！)



あの…俺の体も  
大事にしてくれると  
助かるんだけど…

END.



良き好敵手として  
共に歩もうぞ!  
でもPさんは  
渡しませんよ!!  
負けませんから!!

じゃ、  
続けていい?

このあとPはおいしく頂かれました♡



通算四冊目の蘭子本、  
いや凛本と言ってもいいですよね...？  
前の蘭子本とちょっと繋がりますので  
一緒に見て頂ければ嬉しいです。

以降の予定は大鯨本とオリジナルです。  
6月のサンクリであめとゆきさんと一緒に申し込みましたので、  
何が出るかもー  
その時もよろしくお願いします！





「ふたりのシンデレラ」



ふたりのシンドレラ  
REI's ROOM

